

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市管理担当)		
事務事業名	都市計画マスタープラン見直し事業	事業番号	12480
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	根室都市計画区域内住民
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	根室市都市計画マスタープランの見直し 取組内容:都市計画マスタープラン見直し業務委託、3地域による地域別懇談会の開催	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	都市計画マスタープランを中間年次に際して見直しをすることにより、社会構造の変化の急速な展開や市民の価値観の多様化に適切に対応し、新たな視点での将来の在り方や方向性を示す。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 都市計画マスタープラン見直し進捗率	100.0%	70.0%					—	—
2 地域別懇談会開催回数	3回	3回					—	—
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H27予算		H27決算		H28予算		
		3,407		1,921		0		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源		3,407	1,921		0		
人員(人工)			1.83	1.83				
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)			14,788	14,788		0		
総事業費(=事業費+職員人件費)			18,195	16,709		0		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			181	238		0		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)			6,065	5,569		0		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	H27年度業務であることから、速やかに策定作業を進めるとともに、成果についても全体版を市ホームページにて公表するものとする。
今後の動向・市民ニーズなど	都市計画マスタープランは20年に及ぶ計画であることから、中間年次を迎え策定当時とは人口動態や社会情勢の変化、市民ニーズの多様化などに適切に対応するため、目指すべき都市像を市民に明らかにするものとする。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	人口動態や社会情勢の変化などによる市民ニーズの多様化に対し、適切に対応した計画とする。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 都市計画法により市町村が定めることと明記されているため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない H27年度業務であることから、速やかに策定作業を進める。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない H27年度業務であることから、速やかに策定作業を進める。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 計画の見直しであることから、他の事業との統合の可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 計画の見直し策定であることから、受益者負担の考えはない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月

平成28年8月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)				
事務事業名	道路附帯施設補修事業	事業番号			
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化などにより危険性の高い道路附帯施設の整備、維持補修の実施。 事業概要:道路法面、防護柵、街路灯、雨水排水の整備や補修など	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	老朽化した道路施設に起因する重大な事故が無いよう適正な維持補修を行い、道路利用者の安全を確保する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 道路附帯施設整備済箇所数(全8箇所)	4件	2件					8件	8件
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H27予算		H27決算		H28予算		
		19,220		19,368		12,042		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源	19,220		19,368		12,042		
人員(人工)		0.17		0.17		0.08		
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)		1,374		1,374		646		
総事業費(=事業費+職員人件費)		20,594		20,742		12,688		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		5,148		10,371				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	H24.12に発生した笹子トンネル天井板崩落事故や老朽化に伴う道路橋崩壊(H19アメリカ)など、道路施設による第三者被害を防止する事が国からも求められているため、事業の必要性や市民ニーズがあると考えている。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	各事業内容は、市民要望に基づき大雨対策や利便性の向上など附帯施設の補修(改善)を行う事で問題が解決するもの。 また、安全に係わる道路附帯施設の補修内容であるため。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法第16条「市町村道の管理」及び第42条「道路の維持又は修繕」により、道路管理者が行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在の事業内容は、道路管理者として最低限必要な事業しか行っていない状況であるため。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められるため。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められるため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者として行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月

平成28年8月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)				
事務事業名	舗装新設事業	事業番号			
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	日常生活に密着した生活道路について、道路改良等を実施し、生活の利便性・安全性の向上に寄与する。 事業概要:歩車道の路盤改良及びアスファルト舗装工事(現道拡幅等を含む)	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	安全な交通環境の確保により、市民生活の利便性向上を図る。 具体的には、道路網として幹線道路との接続(利便性)。災害時の避難用道路の確保 など	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 舗装道路総延長	130,565 ^{メートル}	130,634 ^{メートル}					132,200 ^{メートル}	135,520 ^{メートル}
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H27予算		H27決算		H28予算		
		68,500		36,515		55,500		
内訳	国道支出金							
	地方債	66,800		36,200		55,000		
	その他							
	一般財源	1,700		315		500		
人員(人工)		0.17		0.17		0.29		
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)		1,374		1,374		2,343		
総事業費(=事業費+職員人件費)		69,874		37,889		57,843		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		0.5		0.2				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input checked="" type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	根室市の地勢(浸水する道路が多いこと等)や整備率の低さから、市道整備優先順位を明確に見直すことが非常に難しいことから、現状の整備計画に防災の視点を加え事業計画を実施する。 例: 友知沖根婦線 H22.12住民から要望書提出(津波防災対策) 当初計画H25からをH24から実施と1年前倒。 落石無線線 H27.5住民から要望書提出(津波防災対策) 当初計画H29からをH28から実施と1年前倒。
今後の動向・市民ニーズなど	1. 東日本大震災を受け、「災害に強いまちづくり」をさらに推進するため、地域の避難用道路として利用されている市道整備が求められている。 2. 舗装率が39.4%と全道35市中33位(平均66.9%)と道路整備が立ち遅れている状況から、舗装新設事業に対する市民ニーズが高いため、今以上に推進する必要がある。(比較数値はH26.4.1現在)

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	第8期市民アンケートの結果等から結びついている事は確認出来ているが、全道平均の市民サービスを提供するため、更に舗装新設事業の推進(拡充)を図る必要がある。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」に基づき、道路管理者が新設・改築等を行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 全道35市及び根室管内の事業内容を比較して、見直しの必要が無いと判断した。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められるため。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者として行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月

平成28年8月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)				
事務事業名	友知沖根婦線舗装新設事業	事業番号			
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	崖地から車道部への落石対策、車道拡幅(現状すれ違いできないため)、縦断勾配緩和を解消するために、2車線幅の車道路盤改良及びアスファルト舗装工事や崖地の落石防止対策工事を実施。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	海岸線に位置する友知地区住民の津波災害時の避難道路確保。また、歯舞には小中学校や漁協及び魚市場があるため、友知漁港から水揚げされた魚の運搬路や地域の生活道路としての役割を果たす。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 舗装工事の完了(延長=1,449m)	1,449千円	980千円					1,449千円	—
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			H27予算		H27決算		H28予算	
			182,600		81,903		109,124	
内訳	国道支出金		113,750		50,708		61,750	
	地方債		68,800		30,300		47,300	
	その他							
	一般財源		50		895		74	
人員(人工)			0.17		0.17		0.29	
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)			1,374		1,374		2,343	
総事業費(=事業費+職員人件費)			183,974		83,277		111,467	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			126		84			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	平成27年度完成を当初計画としていたので、早期完成を望まれている。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	当初計画どおりに実施できていないため、崖地対策や高台までの路線確保はできたが、工事完了とはなっていないことから、路線全体としての効果がまだ発現できていない。 また、工事区間が計画より短いので、住民の漁業活動に制限をかけて工事を実施していることも一因となっている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」に基づき、道路管理者が新設・改築等を行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 平成24年度に道路設計が終了し次年度から本工事を実施しているが、事業内容の見直しは必要なく、早期に事業を完了させることが、事業費削減や事業効果の発現につながる。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められるため。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者として行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定あり (H29年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月

平成28年8月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)				
事務事業名	橋りょう補修事業	事業番号			
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	今後老朽化する道路橋の増大に対応するため、H24に策定した修繕計画に基づき、H26～H35までに16橋の橋梁補修を行う。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	老朽化していく橋梁を予防的な修繕等により修繕費用の縮減を図りつつ、道路網の安全性・信頼性を確保したい。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 橋りょう補修済箇所数(全28箇所)	1箇所	1箇所					5箇所	16箇所
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			H27予算		H27決算		H28予算	
			34,000		29,916		39,000	
内訳	国道支出金		22,100		18,785		25,350	
	地方債		11,900		10,400		13,600	
	その他							
	一般財源				731		50	
人員(人工)			0.25		0.25		0.08	
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)			2,020		2,020		646	
総事業費(=事業費+職員人件費)			36,020		31,936		39,646	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			36,020		31,936			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	H24.12に発生した笹子トンネル天井板崩落事故や老朽化に伴う道路橋崩壊(H19アメリカ)など、道路施設による第三者被害を防止する事が国からも求められている(国の重要施策)ため、事業の必要性や市民ニーズはあると考えている。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	平成26年度からの事業で2年目を経過するが、1橋しか補修工事が完了していないため、成果の判断をできる段階に無い。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法第16条「市町村道の管理」及び第42条「道路の維持又は修繕」により、道路管理者が行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 平成24年度に長寿命化計画を策定し平成26年度から実施しているが、平成26年7月に道路法施行規則の一部が改正され「5年に1度の近接目視点検が義務付けられ、健全性を4段階に区分する」事になったため、その後の見直しをすることとなる可能性はあるが、現状では見直す必要がない。(根室市は平成28年度に近接目視点検実施)
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在、市町村支援連絡協議会(道路メンテナンス会議)との協定締結により、周辺自治体が管理している橋梁と一括して点検業務を発注する方式で、橋梁数が多く競争性が高まり落札率が当市単独発注より低コストダウンにつながっている。更に、市担当者の事務及び設計・監督業務が軽減されるなどのメリットもある。(落札率 H23市発注点検業務94.2%、H28一括発注点検業務91.99%) [北海道道路メンテナンス会議:道内の道路管理を効率的に行うため、各管理者が相互に連絡調整及び協議を行う事により、円滑な道路管理の促進を図る]
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者として行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月

平成28年8月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)				
事務事業名	河川敷地環境保全事業	事業番号			
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	普通河川敷地内の未利用となっている河川施設の埋立てなどを行い、安全対策や環境整備を実施する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	普通河川敷地に隣接する市民が快適に生活できる環境の保全。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 河川施設整備済箇所数(1箇所)	50%	50%					100%	100%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			H27予算		H27決算		H28予算	
			4,423		4,299		3,780	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源		4,423		4,299		3,780	
人員(人工)			0.04		0.04		0.04	
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)			323		323		323	
総事業費(=事業費+職員人件費)			4,746		4,622		4,103	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			94		92			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	大雨や高潮後などによる河川周辺環境が悪化するケースなど、住宅などが近接している状況下での環境保全(維持)を望む市民要望は強く、そのニーズにどこまで対応できるかが、今後の課題となっている。 (管理河川数=165河川)

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	現地状況により、市民の要望する内容や市が実施する対策(対応)が異なる場合も多いが、現状に即した対策を実施していると考えている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 環境整備的な内容とした場合、草刈やごみ拾いなども含まれると思われるが、河川周辺の住民や各町内会での取組みは可能と思われる。 しかし、現地状況から怪我や危険性の問題が考えられる場合は、保険等の加入など整理すべき問題はあと思う。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 河川敷地内の安全確保や環境保全を目的とした事業内容で、現状見直しの必要性は無いと考えている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 維持的な事業で、その都度最善の工法(事後の維持管理も含め)を検討し実施しているのが現状のため、設問の内容を意識しながら業務を行っているため、ないと考えている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 河川事業では、現在 河川改修事業と河川敷地環境保全事業の2事業しかないため、事業内容に違いがあり統合はできないと判断している。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 河川管理者として行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定あり (H28年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月

平成28年8月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(維持担当)		
事務事業名	除雪機械購入事業	事業番号	10193
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民全体
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	社会資本整備総合交付金事業として補助申請手続きを経て、入札により除雪機械(ロータリ除雪車1台)を購入する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	老朽化による修繕費の増加及び作業能力の低下を抑え、除雪作業の迅速化・効率化を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 除雪機械保有台数	7台	7台					7台	7台
2								
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		H27予算		H27決算		H28予算		
		42,671		35,424		44,286		
内訳	国道支出金	27,670		14,698		9,178		
	地方債	13,500		20,000		35,100		
	その他							
	一般財源	1,501		726		8		
人員(人工)		0.25		0.25		0.25		
職員人件費 (=人員(人工)×8,081千円)		2,020		2,020		2,020		
総事業費 (=事業費+職員人件費)		44,691		37,444		46,306		
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)		6,384		5,349				
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	入札執行により購入済みである。
今後の動向・市民ニーズなど	近年の大雪に対して、市民の除雪対策への強化や、きめ細かな除雪の実施要望に対応できる。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	冬季の安全な道路確保と生活の利便性が得られ、除雪対策強化として有効である。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 社会資本整備総合交付金事業内の除雪機械の更新であるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 経過年数18年を目途とし、更新を計画していく。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 除雪用機械及び装置の特殊性から、難しい。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 除雪機械の更新は社会資本整備総合交付金事業のみであるため。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 以前より、冬季の安全な道路確保のため、市道・私道を合わせて除雪を実施していることから困難である。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月

平成28年8月